



10月  
27日

## コダマ樹脂工業株式会社と 災害時物資供給協定を締結

神戸町とコダマ樹脂工業株式会社は、災害時における物資の供給に関する協定を締結しました。

コダマ樹脂工業株式会社の本社が町内にあることから、地域貢献の一環として申し出があり、協定の締結につながりました。

児玉栄一代表取締役(三津屋)は、「地元と協定を結び貢献できることを誇りに思います」と話されました。



10月  
26日

## 岐阜聖徳学園大学との 連携協定を更新

岐阜聖徳学園大学と町教育委員会は、教員を目指す学生の指導力養成と、町の教育の発展を目的とした連携協定を更新する調印式を行いました。

協定は平成19年に締結。協定に基づき、町内の小中学校で教育実習やインターンシップの学生を受け入れています。

調印式では、観山正見学長と宇野秀宣教育長が協定書を交わし、教育発展のための緊密な連携を誓いました。



11月  
3日

## 町消防団 知事特別表彰旗を受章

「令和3年度消防感謝祭 岐阜県消防定例表彰式」にて、町消防団が「知事特別表彰旗」を授与されました。この旗は、日頃の消防活動に顕著な功績があり、他の模範となる消防団に授与されるものです。長年にわたり消防団活動に尽力された方々の努力の賜物であり、大変喜ばしい受章となりました。当日は矢野団長、春日井副団長が出席し、表彰旗を受けられました。



10月15日  
～11月7日

## 町青年のつどい協議会 小学校・幼稚園で奉仕作業を実施

町内の各青年団体の代表で構成され、イベント企画や奉仕活動を行う「神戸町青年のつどい協議会」が、10月から11月にかけて、町内の各小学校・幼稚園で奉仕作業を行いました。

各幼稚園で行われた運動会のため、テントや万国旗の設置を行ったほか、園庭・運動場の側溝清掃や除草作業を数日間に分けて実施。

作業に参加した会員の方は「今年も会員で力を合わせて奉仕作業を行いました。今後も様々な事業を実施していきます」と話されました。





11月  
13日

## 神戸八光会が花火を打ち上げ

町在住・在勤の40歳以下の方が集まり活動する「神戸八光会」の皆さんが、新型コロナウイルス感染症により自粛生活が続く中で「神戸町の夜空に希望の光を打ち上げる」ことを目的として、柳瀬地内で花火の打ち上げを行いました。

密集を避けるため場所の詳細は非公表としていましたが、花火の音を聞いて空を見上げる方が多く見られました。



## 100歳 おめでとうございます!

11月8日に100歳を迎えた宇野きぬゑさん(井田)を谷村町長が訪問し、バラの花束や果物ゼリーなどお祝いの品を贈りました。

宇野さんは書道や和裁が得意で、お兄さんが書道家だったこともあり、掛け軸等の作品も手掛けられました。写真左側に見える掛け軸もご自身の作品です。

当日は子・孫・ひ孫の三世代がお祝いに訪れ、和やかな雰囲気の中で思い出話に花を咲かせました。



11月  
17日

## 神輿をつなげ! スポーツフェスティバル開催

神戸中学校でスポーツフェスティバルが開催され、生徒が汗を流しました。昨年に続き平日開催とし、感染症対策のため午前中は学年別に時間を分けて競技を実施。午後は全学年が参加し大縄跳びを行いました。

三年生の学年別競技では、神戸山王まつりの神輿の渡御をモチーフにした、クラス対抗の「ウンニョイリレー」を実施。生徒が作成した神輿でリレーを行い、最後には二宮の団七(法被)を身にまとったアンカーが、力強く走り抜けました。



11月  
16日

## 揖斐川工業株式会社より 花の苗寄贈

揖斐川工業株式会社より、町内の幼稚園と小学校に、パンジー、ビオラ、金魚草など計6種類、約900株の花の苗を寄贈していただきました。同社は町内の「神戸ナーサリー」で園芸用資材や花苗、野菜苗の生産を行っています。

担当者の方は「苗を届けるのを子どもたちに待ってもらえるのはとても嬉しい。各品種の説明を書いた資料も作成したので、植えながら花への興味を深めてもらえれば」と話されました。

